

新潟大学季刊広報誌

新潟大学の魅力と現在を発信 いま

# 花



NIIGATA UNIVERSITY — R I K K A —  
MAGAZINE

2012.SUMMER 創刊号

注目される研究報告

その1

高温太陽集熱による水熱分解  
ソーラー水素製造システムの開発

その2

朱鷺をシンボルとした自然再生と  
地域創りに関する総合的な研究

新潟大学

今年も開催! 新潟大学の魅力をギュッと凝縮

## オープンキャンパス2012

学生の輝く未来と夢をサポート

新潟大学の奨学金制度

学生の課外活動&サークル紹介

Enjoy! 学生ライフ

授業紹介-講義の現場-

シリーズ 対談

大学施設のイベント情報 / Campus Information



新潟大学



Special Pick up

特集

# 今年も開催！新潟大学の魅力をギュッと凝縮 オープンキャンパス 2012

新潟大学は9つの学部を有する総合大学です。みなさんも自分の興味、好奇心、探究心の行方を追ってキャンパスをのぞきに來ませんか？

## 『六花』の創刊によせて



新潟大学では、特色ある教育・研究の取組やイベント等の情報を皆様にお伝えするため、季刊広報誌『六花(りっか)』を刊行することといたしました。

『六花』とは、本学の校章のモチーフである「雪の結晶」を表す言葉です。本学の校章は、シンボルマークであった学生章をモチーフに本学名誉教授 小磯 稔氏がデザイン化したものです。本号では、小磯名誉教授と当時の教え子との対談もありますのでどうぞご覧ください。

『六花』は、新潟大学の現在(いま)を発信するとともに、大学の歴史や伝統を感じていただけるような魅力ある広報誌として発行して参ります。

『六花』を、1人でも多くの皆様に御覧いただき、新潟大学を身近に感じていただければ幸いです。

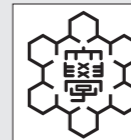
**Profile** 新潟大学長 下條 文武 (げじょう ふみたけ)

生年 昭和18年11月生 (68歳)

学歴 昭和43年 新潟大学医学部卒業  
昭和53年 医学博士(新潟大学)

専門 内科学、腎臓内科学

校章



平成11年に本学創立50周年を記念して、幾何学的にデザイン化した学生章を校章として制定  
教育人間科学部  
小磯 稔 名誉教授 作

学生章



昭和24年に本学のシンボルマークとして制定された学生章  
工学部  
吉川長平さん 作

### 新潟大学に触れる最初の一步!

2012  
8/9 (thu) & 10 (fri)  
(医学部保健学科)  
8/10 (fri)  
(医学部医学科・歯学部)  
@旭町キャンパス

今年も進学を希望する方々を対象としたオープンキャンパスの季節がやってきました。「新潟大学ってこんなところ」という生の体験ができるのが、オープンキャンパスです。昨年は県内外から約一万四千人もの参加がありました。キャンパスツアー、大学生との交流コーナー、サークル活動紹介のほか、奨学金・学生寮のことなど、知りたい「大学のあれこれ」がわかる企画をたくさん用意しています。その他、学部ごとの説明会や模擬授業・実験、研究室公開なども行なわれますので、どうぞお気軽にお越し下さい。

2012  
8/9 (thu)  
& 10 (fri)  
@五十嵐キャンパス

### 新潟大学には2つのキャンパスがあります

#### 旭町キャンパス

- [ 所属学部 ]
- 医学部
- 歯学部



新潟市の中心市街地に位置し、交通アクセスや利便性の高さが特徴。通称「赤門」と呼ばれる医学部正門や旭町学術資料展示館は登録有形文化財に登録され、歴史的に価値のある建造物を持つ医学部生と歯学部生の学び舎です。

#### 五十嵐キャンパス

- [ 所属学部 ]
- 人文学部
- 教育学部
- 法学部
- 経済学部
- 理学部
- 工学部
- 農学部



五十嵐浜から約750mの距離に立地し、晴れた日には佐渡を望む、自然豊かなキャンパス。広大な敷地の中には7つの学部棟と研究施設、図書館や主に1、2年生の授業科目の講義が行なわれる総合教育研究棟などを有します。

### CONTENTS

## 03 ● 特集 オープンキャンパス 2012

今年も開催! 新潟大学の魅力をギュッと凝縮

## 06 ● 新潟大学の奨学金制度

学生の輝く未来と夢をサポート

## 07 ● Enjoy! 学生ライフ

学生の課外活動&サークル紹介

## 08 ● 注目される研究報告

## 09 ● 授業紹介 - 講義の現場 -

## 10 ● シリーズ・対談

## 11 ● 大学施設のイベント情報

## 12 ● Campus Information

#### Cover Photo

2010年に竣工した五十嵐キャンパス正門にて、学生生活を楽しむ3名を撮影。左から渡邊 恭平さん(工学部3年)、伊藤俊馬さん(工学部2年)、川手耀さん(教育学部2年)。



六花

題字  
野中浩俊(のなか ひろし)氏  
新潟大学名誉教授(教育人間科学部)  
専門は、書道、富岡鉄斎研究  
現在は、岐阜女子大学 教授



# 新潟大学オープンキャンパス2012の主なプログラム

## 旭町キャンパス

### 医学部医学科

- 8月10日◎  
会場：医学部医学科棟
- 全体説明会(学部概要、入試概要)
  - 模擬授業
  - 医学部教員・学生との懇談会
  - 体験コーナー
  - 連携テレビシステム実習
  - 内視鏡見学
  - 救急蘇生体験
  - シミュレータ実習
  - 顕微鏡実習



### 医学部保健学科

- 8月9日◎・10日◎  
会場：医学部保健学科校舎(9日) / 医学部保健学科棟(10日)
- 全体説明会
  - 施設見学(3専攻に分かれて見学)

### 歯学部

- 8月10日◎  
会場：歯学部棟、歯学部総合病院
- 全体説明会(学部概要、入試概要)
  - 模擬講義
  - 卒業生による学部紹介
  - 病院見学
  - シミュレーション実習(体験実習)
  - 何でも質問コーナー

## 五十嵐キャンパス

### 理学部

- 8月9日◎・10日◎  
会場：総合教育研究棟、理学部棟
- 全体説明会(概要説明・学生生活について)
  - 【物理学科】  
模擬授業、実験デモ、研究紹介、学生との懇談会、研究紹介他
  - 【数学科】  
模擬授業
  - 【化学科】  
模擬授業、研究室見学、研究紹介、ポスター展示
  - 【生物学科】  
学科ガイダンス、模擬授業、研究室見学
  - 【地質科学科】  
研究紹介、標本展示、ミュージアム開放
  - 【自然環境科学科】  
学科ガイダンス、学生との懇談会、パネルによる研究紹介、学生の自主ゼミ紹介

### 農学部

- 8月9日◎・10日◎  
会場：総合教育研究棟
- 全体説明・学科説明・入試概要説明
  - 質問・相談コーナー
  - 研究紹介パネル展示(全学科)
  - 学部キャンパスツアー(全学科)
  - 学部紹介DVDの放映
  - 【フィールド科学教育研究センター】  
模擬授業「朱鷺野生復帰と自然再生」(9日)
  - 【生産環境科学科】  
実験・実習「コロンブスもびっくり!卵の中身を割らずにチェック!!」(9日)  
模擬授業「ワイルドなクマはスキが好き」(10日)
  - 【農業生産科学科】  
模擬授業「わが国の食料問題と農業―皆さんはどんな食生活をしていますか?」(9日)  
実験・実習「大地の恵みを味わってみよう」(10日)
  - 【応用生物化学科】  
実験・実習「イクラ!?〜人工イクラを作ってみよう〜」(9・10日)  
模擬授業「暑さに負けない稲の開発」(10日)

### 法学部

- 8月9日◎・10日◎  
会場：人文社会科学系棟
- 全体説明会
  - 模擬授業
  - 入試・進学相談コーナー

### 経済学部

- 8月9日◎・10日◎  
会場：人文社会科学系棟
- 学部・学科紹介
  - 経済学科ゼミ紹介・経営学科ゼミ紹介
  - 模擬授業・Q&A
  - 個別相談コーナー(入試・カリキュラム情報等)

### 工学部

- 8月9日◎・10日◎  
会場：工学部棟
- 全体説明会
  - ものづくり体験コーナー
  - 資料配付(全学科)
  - 学科紹介・在校生交流コーナー(全学科)

- 【機械システム工学科】  
模擬授業、展示(創造工学)《機械研究》
- 【電気電子工学科】  
模擬授業、液体窒素実験
- 【情報工学科】  
模擬授業、研究紹介、無線通信等のデモンストレーション
- 【福祉人間工学科】  
模擬授業、研究室パネル展示、実験体験、ITサポートセンターの展示

- 【化学システム工学科】  
模擬授業
- 【建設工学科】  
模擬授業、模型等展示、実験、ドライミスト散布
- 【機能材料工学科】  
模擬授業、ポスター展示、デモ実験
- 【工学力教育センター】  
展示(フォーミュラカー)、ロボコン・デモンストレーション

### 全学イベント

- 8月9日◎・10日◎  
会場：キャンパスツアー(各施設、サークル見学等)
- キャンパスツアー(各施設、サークル見学等)
  - 会場：第1学生食堂前広場
  - 大学生との交流コーナー
  - 会場：総合教育研究棟
  - サークル紹介タイム
  - 会場：第1学生食堂前広場
  - ダブルホーム情報館
  - 会場：総合教育研究棟
  - 個別相談コーナー(入試、就職、就職、学生支援)
  - 会場：総合教育研究棟



### 人文学部

- 8月9日◎・10日◎  
会場：総合教育研究棟
- 全体説明会
  - 模擬講義
  - ビデオ上映+学生による大学紹介
  - FM Portラジオ生放送(9日)
  - 会場：第1学生食堂前広場
  - 主専攻プログラム展示及び履修相談
  - 新潟大学GP紹介ブース
  - 学部の研究成果・出版物展示

### 教育学部

- 8月9日◎・10日◎  
会場：教育学部棟
- 全体説明会(入試概要、教育課程及び就職・進学等について)
  - 体験実習(各専修等別)
  - 在学生によるアドバタイズタイム(各課程別)
  - ※各イベント共、講義室の収容人数の関係で、人数制限を行なう場合があります。

## 在校生 VOICE!

## オープンキャンパスに参加した学生に聞きました!

過去に参加経験のある先輩のリアルなメッセージをお伝えします。



**VOICE!**  
自分の学生生活を具体的にイメージできました  
農学部2年 鈴木祝之さん(新潟県・三条高校出身)

パンフレットやホームページだけでは分からないリアルな大学に触れる機会がオープンキャンパス。僕は農学部所属ですが、研究や実習、フィールドワークという実践的な授業の様子を入学前に体験することで、自分の学生生活を具体的にイメージできたのがよかったと思います。キャンパスや先輩の雰囲気に触れた

れたのも貴重な体験。公園のようなくつろげるスペースや森に囲まれた自然豊かな五十嵐のキャンパスの空気、活発で積極的に学業に勤しむ先輩との会話もとてもためになりました。僕は高校3年時の参加でしたが、1年生や2年生の時に足を運んでも、進路の選択肢や視野を広げるのに有効だと思いますよ。

**VOICE!**  
案内してくれた先輩からリアルな声が聞きました  
法学部2年 南部文乃さん(富山県・高岡龍谷高校出身)



私がオープンキャンパスに参加した理由は、4年間を過ごす大学について知らないことや後悔がないよう、自分の目で確認しておきたかったから。当日、初めて訪れた法学部のある五十嵐キャンパスの第一印象はとにかく広いこと。7つもの学部がある構内の距離感や実際の校舎の雰囲気に触られたこ

とは、今思うと大切な経験だったんだと思います。講義室で模擬授業を受けたり、学食でご飯を食べて、実際のキャンパスライフを体験。親切に会場を案内してくれた先輩からはリアルな声が聞けたし、元気な部活やサークル活動の雰囲気も間近で見れたことは、入学後の勉強や生活にとっても役立っています。

詳細は新潟大学ホームページへ <http://www.niigata-u.ac.jp/opencampus/>

**山形会場**

- 開催日・時間  
2012年9月30日(日) 13:00~16:00
- 会場  
山形テルサ(山形市双葉町1丁目2-3)

**富山会場**

- 開催日・時間  
2012年9月30日(日) 13:00~16:00
- 会場  
富山県民会館(富山市新総曲輪4-18)

**秋田会場**

- 開催日・時間  
2012年10月8日(月・祝) 13:00~16:00
- 会場  
秋田県民会館(秋田市千秋明徳町2-52)

**福島会場**

- 開催日・時間  
2012年10月21日(日) 13:00~16:00
- 会場  
※7月下旬決定

**群馬会場**

- 開催日・時間  
2012年9月2日(日) 13:00~16:00
- 会場  
ペイシア文化ホール(群馬県民会館)(前橋市日吉町1丁目10-1)

**栃木会場**

- 開催日・時間  
2012年9月17日(月・祝) 13:00~16:00
- 会場  
栃木県総合文化センター(宇都宮市本町1-8)

**東京会場**

- 開催日・時間  
2012年10月7日(日) 13:00~16:00
- 会場  
CIC東京(港区芝浦3丁目3-6)

**長野会場**

- 開催日・時間  
2012年9月17日(月・祝) 13:00~16:00
- 会場  
JA長野県ビル(長野市南長野北石堂町1177-3)

## 県外8会場で大学説明会を実施しています!



大学説明会の様子



スタッフが分かりやすく説明します!!

広報室 市橋係長

大学の魅力を県外に発信!!

オープンキャンパスに来ることができない県外の方に向けて、ご覧の8会場で「大学説明会」を開催します。入学試験の概要、各学部の特色、キャンパスライフの紹介はもちろん、学費や寮など生活環境を含めた個別相談コーナー、そして就職・進学状況などもスタッフが丁寧に説明します。新潟大学に興味をお持ちの方は、上記ホームページをご覧になるか、(025)2626079(学務部入試課)へ、気軽にお申込みください。

## 今年のオープンキャンパスの様子

- 五十嵐キャンパスはとて広い!
- サークルや部活動の発表・紹介もアリ!
- 講義の雰囲気を伝える模擬授業
- 昼食で学食の味を堪能!
- 学生スタッフが分かりやすく案内します!!
- 実習が体験できるプログラムも実施!
- 各学部の研究内容や成果を公開

# Enjoy! 学生ライフ

学生にとっては、部活に代表される課外活動も大切な青春の1ページですね! このコーナーでは、そんな部活動を中心とした新大生の活躍ぶりをお届けします!!

## CIRCLE PICK UP! 自然を相手に奮闘!! ヨット部



大学に入ってからヨットを始めたが、4年間やり続けてきて、本当に良かったです!



部長 渋谷和人さん (経済学部4年)

### 帆ひとつで風と向き合い 集中力が試されるスポーツ

「約60年の歴史を持つ新潟大学ヨット部です。現在は部員も62名と多いし、去年初めて団体戦で全日本インカレに行くことができた。とても活気がある状態ですね。ヨットは自然を相手にするんで、体力や技術だけでなく運も必要だし、とても奥の深いスポーツ。今年は「本気で楽しく」をスローガンに掲げつつ、秋の全日本を目指して頑張ってます!!」(渋谷部長 談)



新潟市関屋浜での練習風景。まず、皆で円陣を組んでスタート!! 風がとっても気持ちよさそう



いつまでも自分を磨いていけるところが茶道の素晴らしいですね

## 茶道は日本人の心。やればやるほど奥深さが見える

「部員は40名近くいて、うち男性も7名。火・土曜が活動日で、最初は作法から入り、お茶の精神みたいな部分まで深く学んでいきます。とにかくひとつひとつの動作に意味があって、やればやるほど奥深さが見えてくると思うか、自分を高めたり自分自身の探求につながりますよね。…私ですか? まあ、1年生の時よりちょっとは成長できているかなと(笑)」。(辻部長 談)

## 自分自身を高めていく場 裏千家茶道部

CIRCLE PICK UP!



6月30日に西新潟市民会館で行なわれた「七夕茶会」より。年7~8回は学外で開催されるお茶会に参加

## CAMPUS TOPICS! NHK・BS1 / 地球アゴラが新潟大学から生放送



「地球アゴラ」はNHK-BS1で日曜に放映中の人気番組。それが今回、新大キャンパスから生中継!!

### キャンパスから生放送されました! -NHK・BS1 / 地球アゴラwith You-

4月15日@に「地球アゴラ with You」(NHK・BS1)が新潟大学・第3学生食堂から生放送されました。本学から26名の学生が出演し、今回のテーマである「就職は地元? 都会で?」を中心にトーク。「地元で就職して地域のために働きたい」「もっと自分の可能性を試すために都会に出たい」など本音で語り合っ中、今の新潟大学の学生気質を全国に発信してくれました。

## CAMPUS TOPICS! 探検部×泉田県知事のラジオ共演が実現!!



FM波を通じて探検部の活動ぶりを堂々と披露。ただ、記念写真はさすがに...少し緊張したかな?

### 本学探検部の学生がラジオ番組で泉田新潟県知事とトーク!

5月6日@に放送されたFM PORTの番組「ヒロ&ヒロの新潟ステキ☆プロダクション」に本学探検部員の葛錦駿矢さん(農学部4年)が出演しました。番組では、泉田裕彦県知事やナビゲーターのhirooさんを相手に探検部の活動内容などを紹介。同部には昨年のラフティングの世界ユース大会日本代表が所属しており、ラフティング経験者でもある知事と熱い競技談義が交わされました!

# 学生の輝く未来と夢をサポート 新潟大学の奨学金制度



## 「輝け未来!! 新潟大学入学応援奨学金」受給者と下條学長との懇談会

Report



新潟大学学長 下條 文武



友野愛花さん 医学部 1年 (福島県出身)



菅野明俊さん 工学部1年 (岩手県出身)

「輝け未来!! 新潟大学入学応援奨学金」とは、成績優秀であるが経済的な理由により進学が困難な高校生を対象として、入学時に必要な学費の一部(40万円)を給付するという制度。返還は不要で、かつ入学前に給付という、まさに学生の立場に立った奨学金であり、他の国立大学に先駆けて新潟大学が「昨年」から導入。その奨学生たちを下條学長が直接激励しようと「懇談会」が6月25日@に開催され、本年度の給付を受けた中から14名が参加しました。まず下條学長から「この激動の時代に、たくましく社会に向かっていたら、人材育成に向

けて制度を立ち上げました。受給された皆さんには、いろんなことを積極的に学ぶ姿勢を養ってほしい、充実した学生生活を過ごしてほしい」との挨拶が、続いて、奨学生を代表し、友野さんと菅野さんが今の思いと将来への決意を発表してくれました。「高校の担任の先生からこの制度を聞き、応募しました。入学できた今、感謝の気持ちと共に、臨床検査技師という自分の目標に向けて日々学んでいきたい」と、改めて思っています(友野さん・医学部)。「小さい頃からガンダムやミニ四駆、からくり貯金箱などモノ作りが好きで、そういう仕事をしたいなと思っていました。新潟大学はその勉強のための設備が素晴らしかったし、僕は岩手県出身で被災したので、しっかりと奨学金制度のある大学に行きたかったんです。将来は、震災の時に助けてくれた皆さんの役に立つようなモノを研究して作りたいですね(菅野さん・工学部)。発表後は皆でテーブルを囲みながら、なごやかに談笑。彼らは、親に経済的負担をあまりかけずとも、しっかりと学ぶ姿を見せてくれるでしょう。彼らの明るい未来と新潟大学独自の奨学金制度に、心から拍手を送りたいものです!!



### 輝け未来!! 新潟大学入学応援奨学金の概要

#### 1 名称の由来

(大学進学を)あきらめずに「希望を持ってほしい」、新潟大学に入学して(将来)「夢をかなえてほしい」、厳しい家計状況にあらながらも本学への入学を希望する高校生を応援したいという想いをこめて、「輝け未来!!新潟大学入学応援奨学金」としました。

#### 2 趣旨・目的

本奨学金制度は、大学進学を希望しながら、成績優秀であるが経済的理由により進学を断念せざるを得ない高校生に対して、入学時に必要となる学費の一部を奨学金として給付するものです。

#### POINT 1

**入学前に40万円を支給!** 入学時に必要となる入学金や、新生活を始めるにあたって必要となる学費の一部を奨学金(40万円・返還不要)として給付します。

#### POINT 2

**寄宿料を免除!** 学生寮への入寮希望者に対しては、学生寮(五十嵐寮)を優先的に確保し、最長修業年限までの寄宿料を免除します。

入学時経済心配不要!

住居心配不要!

#### POINT 3

**在学中は、授業料免除・各種奨学金!** 授業料免除制度や新潟大学独自の奨学金、日本学生支援機構奨学金などを組み合わせることによって、4年間を通して保護者から経済的支援を受けずに学生生活を過ごすことが可能です。

### 【入学時から在学中の経済的支援制度】

**入学時**  
■輝け未来!! 新潟大学入学応援奨学金(一時金:40万円)  
■入学金免除・徴収猶予制度

**在学中**  
■授業料免除・徴収猶予制度  
■新潟大学学業成績優秀者奨学金(一時金:10万円)  
■新潟大学修学応援特別奨学金(月額3万円・12ヶ月限度)  
■新潟大学修学支援貸与金制度(5~10万円)  
■他団体奨学金:日本学生支援機構奨学金 など  
※上記各制度を組み合わせる利用も可能

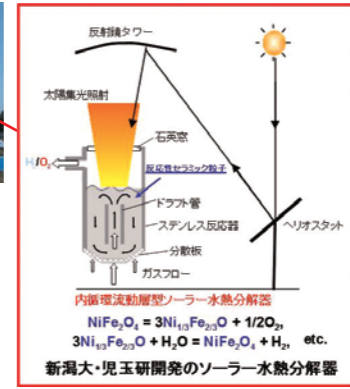
研究課題

高温太陽集熱による水熱分解  
ソーラー水素製造システムの開発

工学部化学システム工学科  
児玉竜也 教授

新潟大学では、伝統的な学問分野を継承するとともに、専門分野を超えて連携し合う研究や、先進的な研究など、真理探究や社会の発展に貢献する研究を行なっています。

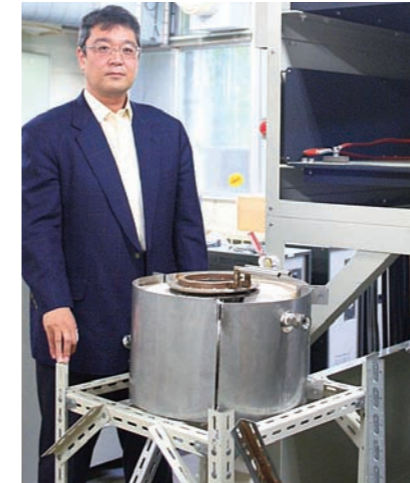
最先端・次世代研究開発支援プログラムに採択  
太陽光熱を利用し水を分解、水素を製造する



日本企業が開発した新型ビームダウン太陽集光システム等によって1400℃の高温太陽熱を集熱。これを新潟大・児玉研究室開発のソーラー水熱分解器で水素へ転換する太陽熱水素製造システムのプロトタイプを開発、実証試験する。反応は反応性セラミックによる二段階水熱分解サイクル反応を利用。

児玉研究室では、太陽光の代わりにライトを用いた反応器を用いて実験と検証を進めている

新潟大学の特色ある研究トピックを紹介  
注目される研究報告



日射量が少ない日本国内では、太陽エネルギーを利用した電気や燃料の製造は問題視されてきた。児玉教授の研究は簡潔に言えば、太陽光を反射し集めて作られた1000度以上の熱を利用して直接水を分解し水素を作るといったもの。さらに、教授が開発した反応器が画期的なのは、これまでは別々のプロセスで行なわれてきた水熱分解反応を同時に行なうことができ、反応表面積の大きい微粒子触媒が機能する新しいソーラー反応器の原理を用いることで、反応の高速化と反応器のエネルギー高効率化が可能になる点。つまり、コストを抑えてクリーンなエネルギーを作ること挑戦しているのだ。水素はエネルギーとしての性質も分かっていり、ハンドリングも可能。また、製造過程でCO<sub>2</sub>を放出することもないので安全でクリーンなエネルギーとしても注目される。児玉教授は「海外のサンベルトでは集光

熱による水蒸気タービン発電で電力を作っているけど、日本では難しい。でもサンベルト地域で太陽エネルギーを水素等の燃料に転換してしまえば貯蔵もタンカー等での輸送も可能になりやす」と力強く語る。なお、本研究は将来、世界をリードすることが期待される潜在的可能性を持った研究者に対する国の研究支援制度「最先端・次世代研究開発支援プログラム」に採択された。安定したエネルギーの獲得と実用化に向けて研究が着々と進んでいる。

児玉竜也 教授 (工学部)

1994年、東京工業大学にて理学博士取得。新潟大学工学部助手、助教授を経て、2003年4月より同学部化学システム工学科教授。専門は高温太陽集熱の化学エネルギー転換に関する研究。

研究課題 朱鷺をシンボルとした自然再生と地域創りに関する総合的な研究 | 研究推進機構超域学術院 永田尚志 准教授

新潟大学 超域朱鷺プロジェクト

一昨年4月、新潟大学はトキの研究・観察拠点となる朱鷺・自然再生学術院を佐渡市に開設した。その研究チーム「超域朱鷺プロジェクト」の永田准教授は「今、三つの研究を目的としています」と語る。「まず、野生復帰に関わるトキそのものの生物学的研究。もうひとつは自然再生学=トキの棲める佐渡島を復元すること。そしてもう一点、トキと共存するためには地域住民の皆さんの意識と社会づくりが必要なんです。トキの野生復帰を支援しながら、佐渡の人々と共に共存できる社会を作るか。研究はさらに続いていく。



今年、放鳥されたトキから8羽がふ化〜巣立ちに成功し話題を集めた。「地域との共存」という意味では、むしろここから大事な時期」と永田准教授は言う

TOPICS

朱鷺・自然再生学術院には下條学長の書による看板が設置されている。この看板は、農学部附属フィールド科学教育センターの杉の風倒木を利用したものだ。

永田尚志 准教授 (研究推進機構超域学術院)

鹿児島県出身。国立環境研究所(1991-2008)主任研究員を経て、2009年4月に新潟大学着任。放鳥トキの生態学的研究をはじめ、日本のトキ研究における第一人者として名高い存在である。



意欲ある学生が伸び伸びと勉学に勤む  
授業紹介―講義の現場―



石田美紀 准教授  
専門は映像文化論。映画を中心に、アニメーションやゲーム等のイメージを使った現代表現研究。

現代のイメージ表現が社会のなかでどのように自分と関わっているのか  
石田ゼミでは、映画や漫画、ゲームといったいわゆる大衆娯楽が題材。楽し気に活発な意見が飛び交うが「学生には、好きの先」に進み大学で研究する意

文化コミュニケーション論  
演習／表現文化実習

STUDENTS VOICE!  
「とてもアットホームな雰囲気、自分が心から楽しいと思えるものを自分なりの視点や研究テーマから分析し、自由に発言や議論をしています」(柳沼)「映像や物事の裏に隠された意図や状況を見極める力を養って、卒業後もいかしたいと思います」(漆館)



右 漆館卓海さん(人文学部3年)  
左 柳沼佳菜子さん(人文学部4年)

「義を見つけてもらいたい」と石田准教授は語る。「今は映画を題材にしていますが、作品と自分がどう関わり、監督や俳優が言っていないことを見つけて、人々が納得できる説明ができるかが授業のポイント。そのためにはその作品が作られた歴史や言語、政治的な背景も知らなくては行けない。大衆文化や娯楽というものを積極的に語る事で、その意義や価値を発見してもらおうというのが最終目標になります」。授業を通して育てたいのは、自分の経験や感覚を大事にしつつ、それを自己完結せず、まわりにきちんと説明できる人間だという。授業では「限られた時間でどれだけ端的にメッセージを伝えられるか」と

高橋秀樹 教授  
西洋の古代文明を研究。エジプト、ギリシアなど、まだ謎の多い歴史や文化のおもしろさを学生に伝えている。

外国語スペシヤルC  
古代エジプト語

STUDENTS VOICE!  
「もともと古代エジプトに興味を持って受けたんですが、思ったより難しい(苦笑)。でも(高橋)秀樹先生の授業は、具体的に教えてくれるので楽しいですよ」(小山)「物腰が柔らかくて、素敵な先生です。あと、私自身、絵も少しうまくなった気がしますね(笑)」(岡本)

第1回

人文学部



地域社会に多様な研究を公開し教育機会を提供

# 大学施設のイベント情報

## 新潟大学 旭町学術資料展示館

新潟市中央区旭町通2-746 tel.025-227-2260  
水曜～日曜の10:00～16:30

貴重な学術資料を広く社会に公開・展示し  
地域社会における教育機会の向上を図る



新潟大学旭町学術資料展示館(通称:あさひまち展示館)は、新潟大学の学術研究を通して収集・蓄積された標本類、実験器具、美術作品、古文書等の貴重な資料を広く公開する大学博物館です。

### EVENT SCHEDULE

#### 『記録写真 あの日あの時の佐渡(昭和後期)』

2012年7月11日(水)～9月22日(土)

内容:撮影者の田村祥男氏は、1970年から佐渡へ通い続け、島の風俗や人物などを撮影してきました。今回は田村氏の作品群の中から、約100点を2回にわたって展示します。

- 2012年7月11日(水)～8月16日(金) 「あの日あの時の佐渡 ～昭和後期 佐渡の人と暮らし～」
- 2012年8月18日(土)～9月22日(土) 「かしら ～佐渡の地形芝居より～」



#### 『佐渡の海洋生物展 生き物たちのタイムトラベラー』 (サテライトミュージアム企画展示)

2012年7月14日(土)～8月31日(金) ※会場は「ときめいと」

内容:佐渡に関わる海洋生物について、パネルや標本を展示して分かりやすく紹介します。期間中、スタンプラリーや体験イベントも行います。

## イベント開催報告

### 企画展

#### 『歴史地震を考える 一過去からのメッセージ』

期間:2012年4月20日(金)～6月24日(日)  
会場:あさひまち展示館

内容:期間中、歴史地震研究の矢田教授から「新潟市内の津波被害と1833年庄内沖地震」の講演が行われ、100人を超える方々が詰めかけました。その後行われたチャラートークでは災害・復興科学研究所のト部准教授も加わり、新潟地震地盤災害図の解説が行われました。



### 企画行事

#### 『第9回ときめいと寄席』

期間:2012年5月27日(日)  
会場:新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」

内容:新潟大学落語研究部の「噺家」5人による落語に引き続き、特別企画の大喜利が行われました。当日は、笑点さながらの珍問答に会場は、詰めかけた方々の笑い声で包まれていました。



新潟大学では、所有する学術資料や研究を広く地域社会のみなさんに公開し、気軽に足を運べる学びの時間も提供しています。

## 新潟大学 駅南キャンパス ときめいと

新潟市中央区笹口1 プラザ1・2階 tel.025-248-8141  
月～金曜 8:30～21:30 / 土・日曜 9:00～21:00

ときめく「知」の交流  
「ときめいと」は情報環流の場



「ときめいと」は、地域社会への知的貢献を行う拠点として平成21年に設置された新潟大学のサテライトキャンパスです。市民を対象としたイベントが行われています。新潟駅直結のPLAKA1にあり、利便性も良好です。

### EVENT SCHEDULE

#### 気軽に進学相談会 in 「ときめいと」

2012年5月～11月  
毎週木曜日16:00～19:00  
事前申込不要(直接会場へ)

→新潟大学では、駅南キャンパス「ときめいと」にて、毎週木曜日に「気軽に進学相談会」を開催します。担当者が皆さんの質問にお答えします。新潟大学を知るチャンスです! どうぞお気軽にご利用ください



#### 平成24年度 前期 新潟大学公開講座

新潟大学では、広く地域社会に生涯学習の機会を提供することを目的として、毎年「公開講座」を開設しています。

申込先:産学連携課 tel.025-262-7633

- 講座名:家族と法  
時期:9月1日(土)～9月29日(土)・毎週土曜日18:00～19:30・合計5回
- 講座名:EU債務危機下のグローバル経済  
時期:9月7日(土)～9月29日(土)・毎週金・土曜日18:30～20:00・合計8回

恩師と語らう懐かしの時代

# シリーズ・対談

恩師 小磯 稔 名誉教授

教え子 今田 勉さん 清田夏樹さん

[昭和61年3月 教育学部 美術科 卒]

対談場所 / 教育学部芸術環境棟1階玄関ホール

いろいろな大事なものが詰まっていた時代でした

清田 実は私が入学したとき(今いる)この実習棟はまだなかったんですよ。今田、そう。我々の2年目にできてー!それまでは、美術科の実習は週一回、旭町キャンパスでやって、本体は高田にあったんですよ。ええ?! そんな時代だったんですか? 小磯、ええ。それがちょうど五十嵐キャンパスに統合される時期だったんですね。当時の美術科は、2年までは日本画や油絵を勉強し、3・4年でゼミにー私はデザイン演習というゼミ室でしたが、その3年時から彼らが所属してきたわけですけど、自分に

とつても五十嵐に移動してゼミに所属する最初の学生だったし、とても印象深い存在だから、今日は二人に来てもらったんですよ。小磯、確か、15、16人でした。それが皆ひとつの教室に入り、それこそ一緒に生活していた感じ。先輩後輩の関係も良く、非常に和気あいあいとしたゼミでしたよ。今田、あと、夕方になってからの授業も多かったし。清田、そう、ボーリングの講義や、お酒を酌み交わしながらの授業(美術)以外の講義がね(笑)。今田(笑)もう、毎週のように、いや、週に2、3回はやってたかな? 夕方になると先生から声がかかるんですよ、「今日も行くか!!」って(笑)。

小磯、そうだね。卒業研究になると、そこそ家に帰らず教室にこもってずっと作業、みたいなー。その部分ではアットホームでユルかった時代と言いか、周りもそういうのを認めてくれていたんですよ。今は学校に泊まり込むなんてとんでもないって時代ですが。今田、我々の頃は、ホント、自由でしたよね。デザイン科の連中は、とにかく基礎の部分

はガッツと押さえてもらい、後はい意味で好き勝手にやれたので。小磯、そう! 自由な雰囲気の中でも、美術科のアイディアをきかっつとやるーそこに信念を持っていました。やはり、基礎がしっかりしていないと、上に乗せるものがいくら良くても崩れちゃうわけ。そんな考えで指導していました。小磯、なるほど。皆さんの話を聞いてみると、本当に楽しくて充実した4年間だったと改めて感じますね。清田、はい。小磯先生を中心に、先輩後輩含め、いろいろな仲間たちと過ごせた有意義な時間だったし、振り返ってみると、自分の心がとても耕された時間だったんじゃないかと思えます。

今田、僕にとつては、正直言うって、今までの人生の中で一番楽しい時期でした。モノを作ったり表現することが好きな連中が集まり、真剣に学んでる感じがあってーその中から、実は今になって初めて「あつ、あのとき、あいつが作っていた作品はこういう意味だったんだな」と分かることがあったりするんです。そういう、いろいろな大事なものが詰まっていた時代でした。小磯、私自身にとつても、すごく張り合いのある教員生活でした。教育学部ですから将来は先生という学生も多いわけーそうだった時に、我々の教えと同じ考えを持って、基礎をしっかりと教えながら楽しんで創造性を発揮できるように、きちっとした指導をしてほしいな。それは一般企業で働くにしても必ず生かされる教えたと思つて指導してました。それが今、二人の話を聞いて、「ああ、ちゃんと(教え)が生きていたんだな」と、すごく嬉しく感じましたね(笑)。

**小磯 稔 名誉教授**  
新潟大学教育人間科学部名誉教授。昭和52年～平成14年まで新潟大学の教壇に立つ。

**今田 勉さん**  
昭和61年3月、教育学部美術科卒。新潟市のデザイン会社「(株)プラスネット」の代表取締役として活躍中。

**清田夏樹さん**  
昭和61年3月、教育学部美術科卒。現在は長岡市立越路中学校で美術の先生として活躍されている。



今までの人生で一番楽しい時期でした。

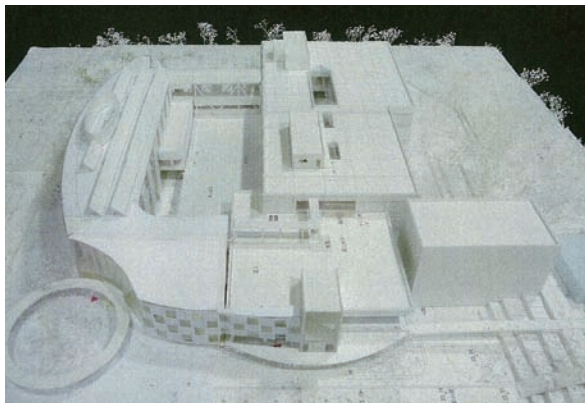
皆、ひとつの教室に入り、一緒に生活していた感じだね。

本当によく学び、よく遊びました。

# Campus Information

地域に密着しながらさまざまな活動続ける新潟大学。  
皆さんに報告したいニュースはまだあります！

## 中央図書館が平成25年4月に リニューアルオープン



↑新図書館イメージ  
→広く利用しやすい  
「ラーニングcommons」



現在、五十嵐キャンパスにある中央図書館は、来年4月のリニューアルオープンに向けて着々と工事が進んでいます。新棟1階は、地域の皆様、卒業生、学生、教職員が気楽に交流できるラウンジとなり、ライブラリホールで開催されるシンポジウム、講演会、公開講座等に参加いただけます。また、カフェが併設されますので、お気軽にお立ち寄りください。

## 医歯学総合病院に 新しい外来診療棟が完成



↑外来診療棟の外観

平成24年11月26日(日)から新しい外来診療棟での診療を開始します。外来診療棟では、これまで別棟だった医科と歯科を同じ棟に配置することで連携と協力体制をより緊密にし、プライマリケアから高度専門医療に至るまでの総合的医療の御提供を目指しています。屋上には、ヘリポートを備え、新潟県で初めて導入されるドクターヘリを運航する予定です。



↑屋上ヘリポート

## 新潟大学基金のお知らせ ぜひご協力ください

「新潟大学基金」は、皆様からのご寄附を基に、学生の修学支援や、国際交流活動等、魅力ある大学作りのために活用しています。ご寄附をいただいた場合、税法上の優遇措置が受けられる他、特典もご用意しております。詳しくは基金ホームページをご覧ください。

●基金ホームページ

<http://www.niigata-u.ac.jp/kikin/index.html>

新潟大学基金事務局 電話:025-262-5651 (受付時間 平日9:00~17:00)  
FAX:025-262-7272 E-mail:kikinjimu@adm.niigata-u.ac.jp



新潟大学 季刊広報誌 **六花** RIKKA 2012.Summer (創刊号)

■発行/平成24年7月  
■編集/新潟大学広報センター  
(新潟市西区五十嵐2の町8050番地)  
■電話/025-262-7500 ■FAX/025-262-6539  
Home Page <http://www.niigata-u.ac.jp/>  
E-mail [rikka@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:rikka@adm.niigata-u.ac.jp)

## 編集後記

新潟大学は、9学部、7研究科、2研究所、病院等を持つ、大規模総合大学です。最先端の研究、特色ある教育プログラム、先進医療、地域との連携などお伝えしたい情報がたくさんあります。この『六花』を通して、そうした大学のホットな話題はもちろんのこと、昔を懐かしんでいたかのような誌面作りも心がけて参りますので、どうぞよろしく願いいたします。(Y)